

補助事業者のホームページにおける公表

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

パワーリフティングは階級別のスポーツであり、競技前に男女別合計2部屋の検量室にて秤量を行うことが必要である。検量室では、選手1名と審判員2名が入室して秤量が行われるのであるが、衣服を着脱する特性から窓や扉を開放しての換気をするのが難しく、場合によっては換気扇のみの狭小部屋を使用することもある。閉鎖された室内空間では選手・審判員ともに感染予防上の不安を感じていた。これらの改善策として、コロナウイルスの減少効果が実証された空気清浄機を購入、検量室へ設置することで感染経路を断ち、感染症の拡大防止に努めるものである。日本パワーリフティング協会は中央スポーツ団体であり、全国の下部組織を統括する立場にある。傘下の都道府県パワーリフティング協会は8つのブロックに区分けされており、このブロックを中心として全国的競技会を開催するほか、地域の競技会が主催されている。2020年度は感染拡大のため、地域の競技会が開催できておらず、全国的競技会出場要件の「標準記録」が取得できず、スポーツ団体としての機能が失われつつあった。本助成による空気清浄機はこの8ブロックと、輸送面で困難を伴う北海道・沖縄に対して配備することで、地域的な競技会も絶やさず開催することができると考えている。ワクチンが全ての国民に行き渡り、治療薬の開発がなされるまでは、空気清浄機において検量室の安全・安心を担保し、パワーリフティングスポーツのサステナビリティを狙うものである。

(2) 実施内容

日本パワーリフティング協会8ブロック及び北海道・沖縄県を加配した合計10エリアに、男女検量室用空気清浄機2台ずつ合計20台を配備した。

空気清浄機
(20台)

検量室に設置し、選手・審判員の安全・安心を担保した。



写真は購入した空気清浄機と設置例

2 予想される事業実施効果

新型コロナウイルス感染症6波が猛威を振るう中においても、本事業によって選手・審判員の安全・安心を確保することができた。今後想定される第7波及びそれ以降においても、感染症によるスポーツ大会の停滞を阻止できるものである。